

# 富良野の魅力発信！選ばれる商品の開発とプロモーションの実施 【ふらのまちづくり株式会社】（富良野市）

## コロナ禍に立ち向かう観光地のまちづくり会社

ふらのまちづくり（株）は、年間約180万人の観光客が訪れる観光地である富良野市において、「富良野市の中心市街地の活性化」に寄与することを目的として平成15年に設立した。

2万人のまちに10年間で1,000万人を呼び込んだ「フラノマルシェの奇跡」で知られる複合商業施設「フラノマルシェ」や「フラノマルシェ2」、観光・滞在・食をテーマとしたおもてなし複合施設「コンシェルジュフラノ」、健康増進施設「ふらっと」の管理運営のほか、各種イベントの企画など、まちづくりに関わる事業を主たる業務として事業展開している。



## ふらの特産品商材開発・フラノマルシェイメージ動画制作事業

ふらのまちづくり（株）が運営するフラノマルシェをはじめとする複合商業施設では、北海道内外、インバウンド等の観光客、更には地元住民をターゲットに物販・飲食サービスの提供を行ってきた。

しかし新型コロナウイルスの感染拡大が始まって以降、フラノマルシェの入込客数や売上は大きく減少した。

外出自粛により当面来街者数の減少は避けられず、来年以降も同社の売上げが従前のレベルまで回復する見込みが立たない状況となり、今後の事業継続にも大きな影響を及ぼすものと予想された。

そこで同社は、Go To 商店街事業を活用して2つの事業を実施することとした。



1つ目の事業は、自社による商品開発。マルシェの売上の減少は、卸売業者や原料供給元の売上の減少にもつながるため、少しでも地元へ貢献できないかとの思いから、今回の事業では、地元の原材料を使った「甘黒豆のカフェオレけいく」（クロマメカフェオレケーキ）や「大地の浪漫サンド」（ハスカップサンドブラウニー）など5つの商品を開発

した。

同社が取り扱う商品のうち、特に食品はこれまでお土産や贈答用として人気が高かった。コロナ禍においては、自分用として購入していたり、これまで以上にここでしか手に入れないものへのこだわりが強くなるなどニーズに変化が見られるようになった。そこで今回の商品開発にあたっては、包装形態や容量の設定も含めたパッケージデザインによる商品の訴求力も大変重要と考え、富良野産であることや商品の魅力がダイレクトに伝わるようなデザインとした。

これら商品開発に地元農業者や食品加工業者を巻き込むことで両者の結びつきがより強固なものとなったほか、フラノマルシェ等のスタッフ自身が製品開発に携わることで地元食材を活用した商品開

発の意欲向上にもつながった。また、これによって消費者には改めて地元産品のよさに気づいてもらい富良野応援団になってもらうことも期待している。

2つ目の事業は、フラノマルシェのプロモーション動画の制作。コロナ禍によりこれまでのように人を呼び込むためのイベントの開催が難しくなったことから、お客さまの来街のきっかけづくりにはプロモーションが重要と考え、動画制作を実施した。動画では、フラノマルシェの四季折々の表情とともに、夫婦や家族連れなどが店内でのショッピングを楽しむさまや、イベントの様子などを交えて紹介をしている。



この動画は、施設内で放映しているほか、同社のホームページやYouTubeで公開されており、市内外の消費者にフラノマルシェの魅力をアピールし、同施設のコンセプトである「まちの縁側づくり」「食文化の発信拠点」の浸透を図っている。

同社では、今回のGo To 商店街のように、観光客や地元消費者に地域の魅力を発信するきっかけとなる取組を実施し、今後も「富良野の応援団」として、富良野市の中心市街地の活性化に大きく寄与していく。

<参考>本事例で紹介した動画は、以下をご覧ください。

- ・[フラノマルシェ紹介動画](#) (YouTube)

#### <商店街からひとこと>

パッケージは、デザイン性を重視しつつも、その商品が何であるのか、どこのどんなものを使っているのかを、お客さまにパッと見てわかっただけのような絶妙なバランスにこだわりました。また、コロナの影響で生産業者が休業を余儀なくされたことから、試作品や商品の納入に想定外に時間を要し、事業の進捗管理に苦労しました。動画制作では、もっと季節感が出せるよう季節ごとの食材などを多用したかったのですが、事業期間が冬場だったため表現が難しかったです。この動画を見たお客さまにフラノマルシェに行ってみたいと思っていただければ幸いです。みなさまをお待ちしております。

#### 商店街データ

商店街名：ふらのまちづくり株式会社

所在地：北海道富良野市幸町

URL：<https://machi-web.furano.jp/>

商店街の種類：観光型

連絡先：0167-23-5177 担当：執行役員統括マネージャー 吉田